

Chapel News

2009年4月 No.2

「460年と150年」

今年、日本にプロテスタントのキリスト教が伝わってから 150 年目を迎える節目の年です。1859 年(安政 6 年)に日本に最初のプロテスタントの宣教師たちが来日しました。それは、前年に結ばれた「日米修好通商条約」の第 8 条で、「日本在住米国人の信仰行為の自由、礼拝所の建立、その保護」が認められたことによるものでした。このとき来日したのは、米国監督教会(聖公会)の C. M. ウィリアムズと J. リギンズ、米国改革教会の G. H. F. フルベッキ、S. R. ブラウン及び D. シモンズ、米国長老教会の J. C. ヘボンの各宣教師でした。これらの宣教師たちは、それぞれに重要な働きをしました。中でもウィリアムズ宣教師は、今の立教学院の基礎をつくりました。またフルベッキ宣教師は英語教育をとおして大隈重信らを育成し、また 71 年の岩倉具視使節団の派遣の提言をしたり、明治学院の理事長などをしました。またブラウン宣教師は伝道の傍らブラウン塾を開き、英語教育をとおして若者に感化を与え、また日本語研究や聖書の翻訳にも尽力しました。ヘボン宣教師もブラウン宣教師たちと協力して英和辞典や聖書の翻訳に多大の貢献をしました。すべて、日本のキリスト教界では、よく知られている人たちばかりです。

また今年、カトリックのキリスト教が伝わってから 460 年目の年でもあります。1549 年、イエズス会の宣教師フランシスコ・ザビエルが鹿児島に渡来し、日本に初めてキリスト教が伝えられました。それは、広く見れば、1517 年にドイツで起こった宗教改革の余波でした。ローマ・カトリック教会は、宗教改革に対抗して巻き返しを図りますが、その中から生まれてきたのがイエズス会です。イエズス会は、イグナティウス・デ・ロヨラによって 1534 年に結成されましたが、巻き返しの一環として強力な海外伝道を企てたのです。そして、そのために東洋伝道に派遣されたのがロヨラの右腕であったザビエルであったのです。そうした大きな歴史的流れの中で、日本に初めてキリスト教が伝えられたのです。

今年、日本が言わば二度キリスト教と出会ったことを覚える節目の年なのです。
(人文学部チャプレン 菊地 順)

★ ★ ★ 年間聖句 ★ ★ ★



よくよくあなたがたに言うておく。一粒の麦が地に落ちて死ななければ、それはただ一粒のままである。しかし、もし死んだなら、豊かに実を結ぶようになる。

(ヨハネによる福音書 第 12 章 24 節)



イースターとは？

私たちの罪のため十字架で死なれた神の子イエスさまが 3 日目に復活されたことを祝う、教会で一番古いお祭りのこと。このお祭りをいつにするかは色々な議論があったが、今は「春分の日以後、最初の満月の夜の次の日曜日」と定められている。

主イエスが復活されたことにより、「罪と死が滅ぼされ」、人間のあらゆる限界が突破された。日曜日の礼拝も復活のキリストを体現するという意味がこめられている。

キリスト教国ではイースター前の 40 日間を「受難節」として禁欲・断食をして過ごす習慣もある。



主の祈り

天にましますわれらの父よ
ねがわくはみ名をあげめさせたまえ
み国をきたらせたまえ
みこころの天になるごとく 地にもなさせたまえ
我らの日用の糧を今日も与えたまえ
我らに罪をおかすものを我らがゆるすごとく 我らの罪をもゆるしたまえ
我らをこころみにあわせず 悪より救い出したまえ
国とちからと栄えとは 限りなくなんじのものなればなり アーメン



全学礼拝プログラム<4月21日～4月24日>

4月21日(火)

4月22日(水)

奨励者	阿部 洋治 先生 (大学チャプレン・人間福祉学部チャプレン)	 イースター礼拝
司会者	菊地 順 先生	奨励:柳田 洋夫 先生 (人文学部副チャプレン)
奏楽者	渡辺 善忠 先生	司会:左近 豊 先生
讃美歌	539番、461番	奏楽:佐野 正子 先生
交読文	交読文 6(詩 23 篇)	讃美歌 541番、148番
聖書	ルカによる福音書 第6章 20～26節(新約 P.94)	交読文 18(詩 67 篇)
奨励題	「主イエスの教えの逆説」	マタイによる福音書 第28章 1～10節(新約 P.49)
		「キリストはよみがえられた」

4月23日(木)

4月24日(金)

奨励者	佐野 正子 先生 (政治経済学部チャプレン)	左近 豊 先生 (人間福祉学部副チャプレン)
司会者	阿部 洋治 先生	佐野 正子 先生
奏楽者	谷口 千穂 姉	荻野路津子 姉
讃美歌	543番、234A番(1,2節)	545番、354番
交読文	交読文 24(詩 100 篇)	交読文 29(詩 121 篇)
聖書	マタイによる福音書 第13章 1～9節(新約 P.20)	イザヤ書 第43章 18～19節(旧約 P.1004)
奨励題	「こころの種まき」	「三日目の朝日」

☆☆ 聖学院教会 祈祷会 ☆☆

【木曜日 18時30分～19時30分 於 緑聖ホールC室】

4月23日 キャンパス祈祷会 ヨブ記 39章 菊地 順チャプレン
4月30日 お休み

全学礼拝プログラム<4月28日>

4月28日(火)

奨励者	菊地 順 先生 (人文学部チャプレン)
司会者	柳田 洋夫 先生
奏楽者	清水 貴子 姉
讃美歌	545(下)番、11番
交読文	交読文 38(イザヤ書 40章)
聖書	ピリピ人への手紙 第2章 1～8節(新約 P.309)
奨励題	「謙遜であれ」



礼拝の心得

チャペルは
神様に礼拝をささげる、
神聖なところです。
* * *
チャペル内では
静粛を保ちましょう。
チャペルでは
帽子をとりましょう。
チャペルへの飲食物の
持ち込みは禁止です。
携帯電話の電源は
お切り下さい。

聖歌隊

歌の好きな方、歌うことに興味のある方は、ぜひいらして下さい。みんなで一緒に歌う楽しさを満喫できます。全学礼拝で讃美奉献の奉仕をしています。
練習日:月・木 放課後
場所:チャペル(月)、4401教室(木)
顧問:柳田洋夫チャプレン
指導:友清和親先生
奏楽:岩瀬 彩先生

ハンドベル・クワイア

天使の歌声と呼ばれるハンドベル♪ 実は初心者でも楽譜が読めなくてもできるのです。“百聞は一見に如かず”まずは、見学にいらして下さい。
練習日:月・木 放課後
場所:緑聖ホール(月)、チャペル(木)
顧問:佐野正子チャプレン
指導:本田 晃先生

SPO(フィルハーモニー管弦楽団)

楽器に興味のある方、合奏の好きな方、ぜひ一緒に演奏してみましよう。経験者も初心者も大歓迎です。みんなで音楽をつくる楽しさを味わってみませんか!

練習日:月・水・金 放課後(4限終了後) 場所:2301教室

顧問:菊地 順チャプレン 指導:村山順吉先生

コーチ:山田裕治先生、村山良介先生、東海千波先生、田中美佳子先生